

信楽発の和紙づくり ワークセンター紫香楽

ワークセンター紫香楽は神山地区にある障がいのある人の通所作業施設です。

昭和27年の信楽学園、昭和30年信楽青年寮、障がい福祉の流れの中で、町外で働いている障がいのある人が戻って働ける場所として平成15年に設置されました。現在では40名の人の働く場、楽しめる場、就労に挑戦する場となっています。

ここ神山作業場では「楮（こうぞ）」和紙を中心とし障がいのある人の真面目でコツコツと粘り強い作業特性を生かし、ひとつひとつ手作りで紙すき活動や商品作りを行っております。

少しでも開かれた福祉施設、地域の資源として皆様に活用していただける様にと考えておりますので1度気軽にお立ち寄り下さい。これからもよろしくお願い致します。

ワークセンター紫香楽内には、ギャラリーがあります。皆が心を込めてすいた手作り和紙などを紹介・展示・販売しています。（ギャラリー野野）

